

学校閉校

統合馬頭中学校で新たな歴史が始まる



二百人が出席し閉校式

馬頭東中学校は2月9日、同校体育館で3月の閉校に先立ち、学校及び町関係者、同校卒業生など約200人が出席して、閉校記念式典が開催されました。

式典は、泉正夫副町長の開式の言葉に続き、桑野正光教育長から馬頭東中学校の沿革

及び統合に至る経過の説明がありました。

川崎和郎町長は、「より良い学校教育や小・中学校のあり方を検討してまいりました。この度、馬頭東中学校が27年の歴史に幕を下ろし、馬頭中学校に統合することになりました。統合に至るまでには地域の皆さまの苦渋、あるいは大英断があったかと思えます。ここに、心から敬意を表しますとともに、ご理解ご協力いただきましたことにお礼申し上げます。

馬頭中学校につきましては将来を見据えた高度情報化やグローバル化に対応した教育、統合して良かったと思えるよう学校整備に努めます。生徒の皆さんは、学習面、運動面で大いに力を発揮されることを期待します」とあいさつしました。

森嶋武夫学校長は、「開校以来、学ぼう自然、作ろう緑！をスローガンに生徒、職員、保護者や地域の皆さんが一丸となって学校周辺の環境整備に努め、数々の榮譽を受賞してきました。この日本一の環境は本校の誇りです。生徒の皆さんは、この素晴らしい環

境のもと、東雲台の学び舎で生活した日々はいつまでも忘れることなく、心に刻み、良き思い出として下さい」とあいさつしました。

また、郡司恵一県教育委員会南那須教育事務所長、杉本益三町議会議員、矢内修中学校統廃合準備委員会会長や岩村房行PTA会長からそれぞれあいさつがありました。

その後、生徒の皆さんに記念品と閉校記念誌が贈呈されました。

生徒を代表して薄井里枝さんから「今、私たちの心は、馬頭東中学校の名前に別れを告げる寂しさとも母校への感謝の気持ちでいっぱいです。中学校生活の思い出としては、今年度出場した陸上の地区大会女子400mリレーで27年ぶりに大会記録を更新し、優勝したことです。練習は辛かったけれども、本校最後の年に、馬頭東中の名前を残すことが出来、とてもうれしかったです。

数年前まで各学年2クラスあった学級も、今では1クラスになってしまいました。が、学年のまとめや全校生での協力体制について素晴らしい



馬頭東中

東雲台 27年の歴史に幕、

那珂川町立馬頭東中学校生徒・教職員数

平成20年2月9日現在

| | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 計 | 教職員 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 男 | 18 | 13 | 12 | 43 | 6 | 49 |
| 女 | 15 | 16 | 13 | 44 | 9 | 53 |
| 計 | 33 | 29 | 25 | 87 | 15 | 102 |
| 学級数 | 1 | 1 | 1 | 3 | | |



馬頭東中学校の沿革

- 昭和56年 4月 大山田中学校と大内中学校が統合し、馬頭町立馬頭東中学校として開校
- 昭和57年 1月 体育館完成
- 昭和57年 5月 校章及び校歌制定
- 昭和57年 8月 プール完成
- 平成 2年 3月 校旗制定
- 平成 3年 4月 緑の少年団結成
- 平成 4年 6月 県教育委員会より優良校として表彰
- 平成 5年 1月 県学校林活動コンクール最優秀賞受賞
- 平成 5年 4月 全国学校林活動コンクール特選（農林水産大臣賞）受賞
- 平成 6年 9月 全日本緑の少年団発表大会優秀賞受賞
- 平成 8年11月 日本PTA全国協議会会長賞受賞
- 平成 9年 2月 県学校環境緑化コンクール努力賞受賞
- 平成10年 1月 県健康推進学校優秀賞受賞
- 平成11年 2月 県学校関係緑化コンクールの部優秀賞受賞
- 平成11年11月 優良PTA文部大臣表彰受賞
- 平成12年 2月 県学校関係緑化コンクール最優秀賞受賞
- 平成12年 4月 全国学校関係緑化コンクール学校環境緑化の部特選（文部大臣賞受賞）
- 平成13年12月 県中学生人権作文コンクール学校賞受賞
- 平成14年 7月 緑の少年団緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰
- 平成17年 2月 県学校関係緑化コンクール模範校の部最優秀模範校受賞
- 平成17年10月 合併により那珂川町立馬頭東中学校と改称



ものがあり、特にこの一年は東中最後の行事になることを意識して最高の思い出が作れるように一人ひとりが頑張りました。

馬頭東中学校の歴史を振り返る時、27年間にわたる先輩の皆さん、地域の皆さんとの絆を忘れることができません。私たちが充実した学校生活を送ることができたのは、素晴らしい環境と良き伝統を築き上げた先輩の皆さんと地域の皆さんの確かな絆があったからで、私たちは今しつかり

とその絆を受け取っています。私たち3年生は卒業しますが、1・2年生の皆さんは本校でつないできた私たちの絆は途切れることなく、新しいものと向き合ってより良い伝統を作り上げていくことができると信じています」とあいさつ。最後に出席者全員で校歌を斉唱し、母校の閉校を惜しみました。

式典終了後、生徒から来賓や保護者、地域の皆さん全員に感謝を込めて、花が手渡されました。